

## 第二種衛生管理者試験解答解説(平成 28 年 4 月公表)

[関係法令(有害業務に係るもの以外のもの)]

問 1(3)

- (3)「医療業」の事業場では第二種「以外」の衛生管理者免許を有する者(第一種、衛生工学衛生管理他)から衛生管理者を選任しなければならない。

問 2(3)

- (3)衛生管理者は少なくとも毎「週」1 回、作業場を巡視する義務がある。

平成 27 年 10 月公表問題 問 21 の変形

問 3(3)

- (3)衛生委員会の議長を除く「全委員」ではなく「半数の委員」である。

平成 27 年 4 月公表問題 問 22 の変形

問 4(5)

- (5)「尿検査」は省略することは出来ない。

平成 27 年 4 月公表問題 問 23 の変形

問 5(2)

- (1)1 か月当たり「100 時間」を越えた場合である。  
(2)正しい  
(3)面接指導を行う医師は「産業医」には限られない。  
(4)面接実施後「遅滞なく」、医師の意見を聴かなければならない。  
(5)記録の保存期間は「5 年」である。

平成 27 年 10 月公表問題 問 24 の変形

問 6(4)

(4) 雇入れ時の安全衛生教育の一部が省略できるのは労働災害の発生危険性が少ない業種や教育事項のいずれかに十分な知識及び知能を有している者であり、雇用の期間で判断されるものではない。

(5) 正しい

問 7(3)

(3) 食堂の床面積は1人について「1 m<sup>2</sup>以上」としなければならない。

平成 27 年 10 月公表問題 問 25 の変形

問 8(2)

(2) 機械による換気設備については「2 ヶ月」以内ごとに 1 回点検を行わなければならない。

問 9(3)

(3) 1 か月単位の変形労働時間制に関する定めをした労使協定は所轄労働基準監督署に届け出る必要がある。

平成 25 年 4 月公表問題 問 26 の変形

問 10(2)

(1) 「20 日」の休暇を与えなければならない。

(2) 正しい

(3) 育児休業、介護休業で休業した期間は、出勤率の算定に当たっては「出勤した」とみなす。

(4) 休暇の請求権は「2 年間」で時効となる。

(5) 監督又は管理の地位にある者及び機密の事務を取り扱う者についても「休暇」に関する規定は適用される。

平成 25 年 4 月公表問題 問 27 と同じ問題

[労働衛生(有害業務に係るもの以外のもの)]

問 11(4)

(4) 正しい 必要換気量の算出に当たっての室内二酸化炭素基準濃度は、通常「0.1%」とする。

問 12(2)

A… 相対湿度は「乾球温度」「湿球温度」から算出される。

B… 実効温度は気温と湿度に「気流」の測定値から実効温度図表の目盛を読むことにより求められる。

C… 不快指数は「乾球温度」「湿球温度」から算出される

D… WBGTは気温と湿度に「輻射熱」を加味して求められる。

(2) 正しい

問 13(4)

(1) 1ルクスは高度 1 キャンデラの光源から「1m」離れた所で、その光に直角な面が受ける明るさに相当する。

(2) 部屋の彩色には目の高さから上方は「明るい色」にし目の高さ以下はまぶしさを防ぐために「濁色」とする。

(3) 立体感を必要とする作業には「影」が必要である。

(4) 正しい

(5) 角度は 30° 「以上」になる方が良い。

問 14(4)

(4) 4 つのケアとは①セルフケア、②ラインによるケア、③事業場内産業保健スタッフによるケア、④事業場外資源によるケアをいう。

問 15(2)

(2) 「健康測定」における医学的検査は「労働者の健康の保持増進」が目的で行なわれる。

健康障害や疾病を早期発見するために行われるのは「健康診断」である。

問 16(3)

疾病休業日数率…  $240/14,400 \times 100 = 1.6666\cdots$

病休件数年千人率…  $23/60 \times 1,000 = 383.3333\cdots$

よって(3)が正しい組み合わせである。

問 17(5)

(1)複雑骨折とは、骨の先端が皮膚から出ている骨折(開放骨折)のことをいう

(2)感染を起こしやすいので骨には触らないようにする。

(3)骨折が疑われる部位は、決して動かしてはならない。

(4)誤り 骨折部の固定のための副子は、先端が手先や足先から少し「出る」ようにする。

(5)正しい

平成 27 年 10 月公表問題 問 31 の変形

問 18(4)

(4)虚血性心疾患は、「心筋」への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

平成 26 年 10 月公表問題 問 31 の変形

問 19(2)

(2)腸炎ビブリオ菌による食中毒は「感染型」食中毒である。

平成 26 年 10 月公表問題 問 33 の変形

問 20(4)

$BMI = \text{体重(kg)} \div (\text{身長(m)} \times \text{身長(m)})$

よって  $X \div (1.7 \times 1.7) = 25$  未満の最大

上記Xは(4)の 71 kgとなる。

BMIは以下の通り

(1) 22.4913…

(2) 23.1833…

(3) 23.8754…

(4) 24.5674…

(5) 25.2595…

平成 25 年 4 月公表問題 問 36 の変形

(次の科目が免除されている方は、問 21~問 30 は解答しないで下さい。)

[労働生理]

問 21(4)

(4)呼吸中枢は「延髄」にある。

平成 27 年 10 月公表問題 問 37 の変形

問 22(4)

(4)血管カには、腎臓で尿素等をろ過した血液が流れており、血管エにはろ過されていない尿素等老廃物が含まれる血液が流れているので尿素はエを流れる血液の方が多い。

平成 27 年 4 月公表問題 問 37 と同じ問題

問 23(1)

(1)本枝の記述は「シナプス」ではなく「ニューロン」についての記載である。

平成 25 年 4 月公表問題 問 39 の変形

問 24(2)

(2)脂肪は「腸壁」から吸収される。

問 25(3)

(1)血中の老廃物は「糸球体」からボウマン嚢に濾し出される。

(2)血中の蛋白質は分子構造が大きいため、ボウマン嚢には濾し出されない。

(3)正しい

(4)原尿中に濾し出された電解質の多くは、「尿細管」から血液中に再吸収される。

(5)原尿中に濾し出された水分の大部分は、尿細管から血液中に再吸収される。

平成 27 年 4 月公表問題 問 39 と同じ問題

問 26(5)

(5)「赤血球中の抗原(凝集原)」と「血清の抗体(凝集素)」との間で生じる反応を血液の凝集という。

平成 27 年 4 月公表問題 問 40 の変形

問 27(3)

(1)平衡感覚をつかさどっているのは「前庭」と「半規管」である。

(2)皮膚感覚の中では「痛覚点」の密度が最も大きい。

(3)正しい

(4)長軸が長すぎるために起こるのは「近視」である。

(5)嗅覚は同一の臭気に「疲れやすい」

平成 26 年 10 月公表問題 問 41 の変形

問 28(3)

(3)メラトニンの内分泌器官は「松果体」、はたらきは「生体リズムの調節」である。

平成 27 年 4 月公表問題 問 42 の変形

問 29(5)

- (1) グリコーゲンが酸素が不足した場合に完全に分解出来ずに「乳酸」になる。酸素が十分あると完全に分解されるため乳酸にはならない。
- (2) 筋肉の縮む速さが「適当なとき」に仕事の効率が大きくなる。
- (3) 強い力を必要とする運動を続けていると「筋線維が太くなり」筋力が増強する。
- (4) 人が直立している時は「等尺性収縮」が生じている。
- (5) 正しい

平成 26 年 10 月公表問題 問 43 の変形

問 30(1)

- (1) ストレッサーは、心身の活動の「抑圧」だけでなく「亢進」にも作用する。

平成 27 年 10 月公表問題 問 44 の変形